

科目名 (科目番号)	造影検査技術学 (時間割参照)	教員名	柳田 智 杉村 瞳	学科等	診療放射線	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	講義	オフィスアワー	各担当教員シラバス参照	
授業概要	診療放射線技師の業務拡大にともない、平成28年度から新たに「造影検査技術学」が設けられることになった。造影剤の投与などの検査に伴う行為は、医師または歯科医師の指示の下で行われることを認識し、診療放射線技師の責任と業務範囲を理解するとともに、造影剤投与に伴う危険因子を認識し、感染管理、医療安全に配慮して、適切な検査、対処ができるように学習する。							
目的・目標	診療放射線技師の業務拡大にともない、平成28年度から新たに「造影検査技術学」が設けられることになった。造影剤の投与などの検査に伴う行為は、医師または歯科医師の指示の下で行われることを認識し、診療放射線技師の責任と業務範囲を理解するとともに、造影剤投与に伴う危険因子を認識し、感染管理、医療安全に配慮して、適切な検査、対処ができるように学習する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	造影検査学概論と血管造影検査概要 (柳田)		到達目標: 診療放射線技師として造影検査学概論と血管造影検査概要について理解する。 学習内容: 造影検査学概論と血管造影検査概要 について学習する。				
	2	心臓・上肢血管撮影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (杉村)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 心臓・上肢血管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	3	腹部・下肢血管撮影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (杉村)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 腹部・下肢血管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	4	頭部血管造影検査, 内科・外科造影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (柳田)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 頭部血管造影検査, 内科・外科撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	5	整形外科・泌尿器科・産婦人科造影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (柳田)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 整形外科・泌尿器科・産婦人科撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	6	上部消化管造影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (柳田)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 上部消化管撮影に関する造影検査手技について学習する。				
	7	下部消化管造影検査に関する撮影手技・注意点と読影 健康診断で使用するX線診断 (柳田)		到達目標: 診療放射線技師として必要な読影方法について理解する。 学習内容: 下部消化管撮影に関する造影検査手技および健康診断でよく用いられるX線診断 (骨塩定量、検診バス業務等) に関する検査手技について学習する。				
	8	MRIの造影検査に関する撮影手技・注意点と読影 (杉村)		到達目標: 診療放射線技師としてMRI造影検査概要について理解する。 学習内容: MRIにおける造影検査概要について学習する。				
成績評価の方法・基準	対面授業の場合もオンライン授業の場合も期末試験 (100%) で総合的に評価する							
教科書	マスター・テキスト上巻・下巻			梁川功 高井良尋 石橋忠司		MEDICAL VIEW		
参考図書	Ⅰ: 診療放射線技術改定第13版上巻 Ⅱ: 放射線技術学シリーズ MR撮像技術学 (改訂3版)			Ⅰ: 小塚隆弘 稲邑清也 土井司 他 Ⅱ: 笠井俊文 土井 司		Ⅰ: 南江堂 Ⅱ: オーム社		
教員からのメッセージ	診療放射線技師が携わるモダリティは多種多様となっており、それぞれの検査での目的やその手技、安全管理、さらに読影の補助業務を行う上での比較読影は必須となるのでしっかりと学びましょう。 病院で勤務した診療放射線技師がこの授業を担当します。							